

鋼矢板存置

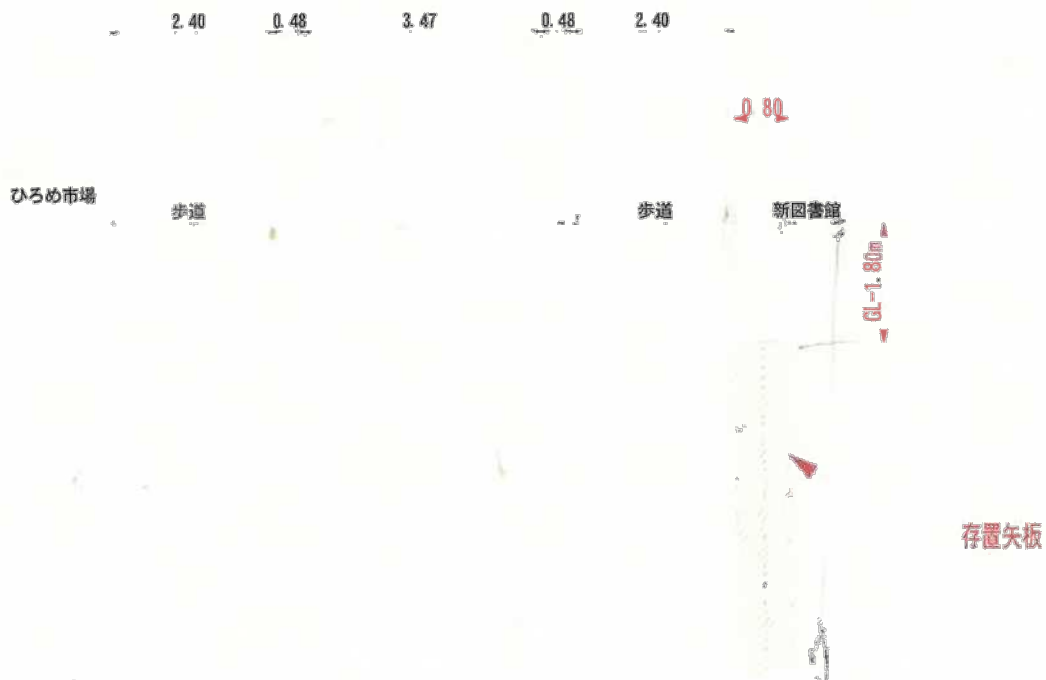
鋼矢板圧入後に行った薬液注入により鋼矢板が引抜けなくなっています。
通常引抜時には、500KN程度の引抜力が必要となりますが、今回はそれ以上の引抜力が必要と思われ鋼矢板自体が持たない状態です。

(瞬間的に900KNかけることはできますが、それ以上の時間になると鋼矢板が破断することがあります。)

鋼矢板を引抜く為には、鋼矢板と鋼矢板のジョイント部に薬液が流入しそのジョイント部を固めた状態になっていると思われる為、パイプロハンマにて振動をかけて引抜く方法がよいと思われませんが、振動騒音、特に振動はジョイント部の縁を切る為にかかる時間が予想出来ない為、長時間付近に影響を及ぼす可能性があります。周辺への影響も考慮すれば存置にすることが最善と思われれます。

※尚、通常使用するサイレントパイラーの最大引抜力は900KNです。

断面図





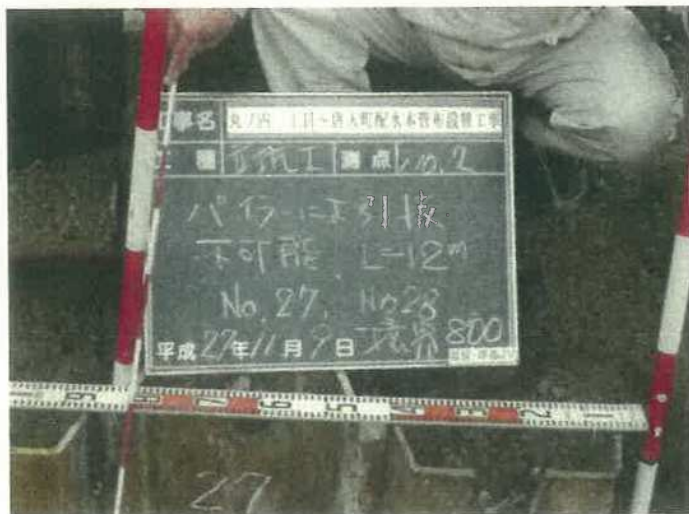
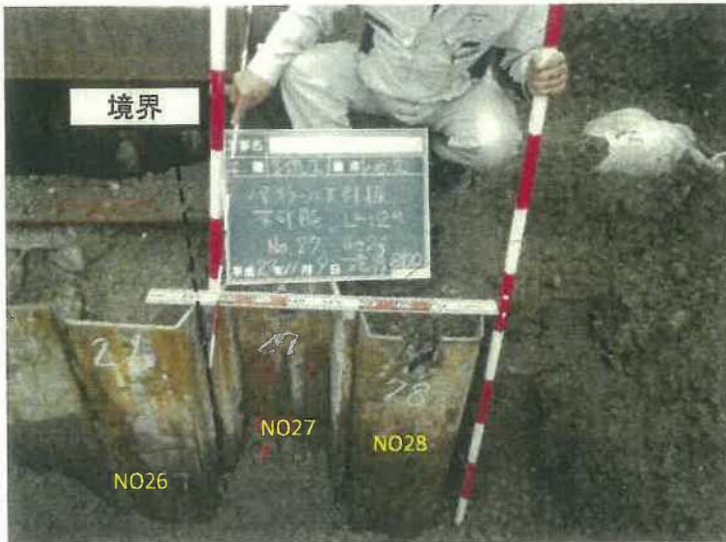
北側

サイレントパイラーによる引き抜き不可能

L=12.0m(Ⅲ型)

歩道内 NO26

境界内 NO27,NO28



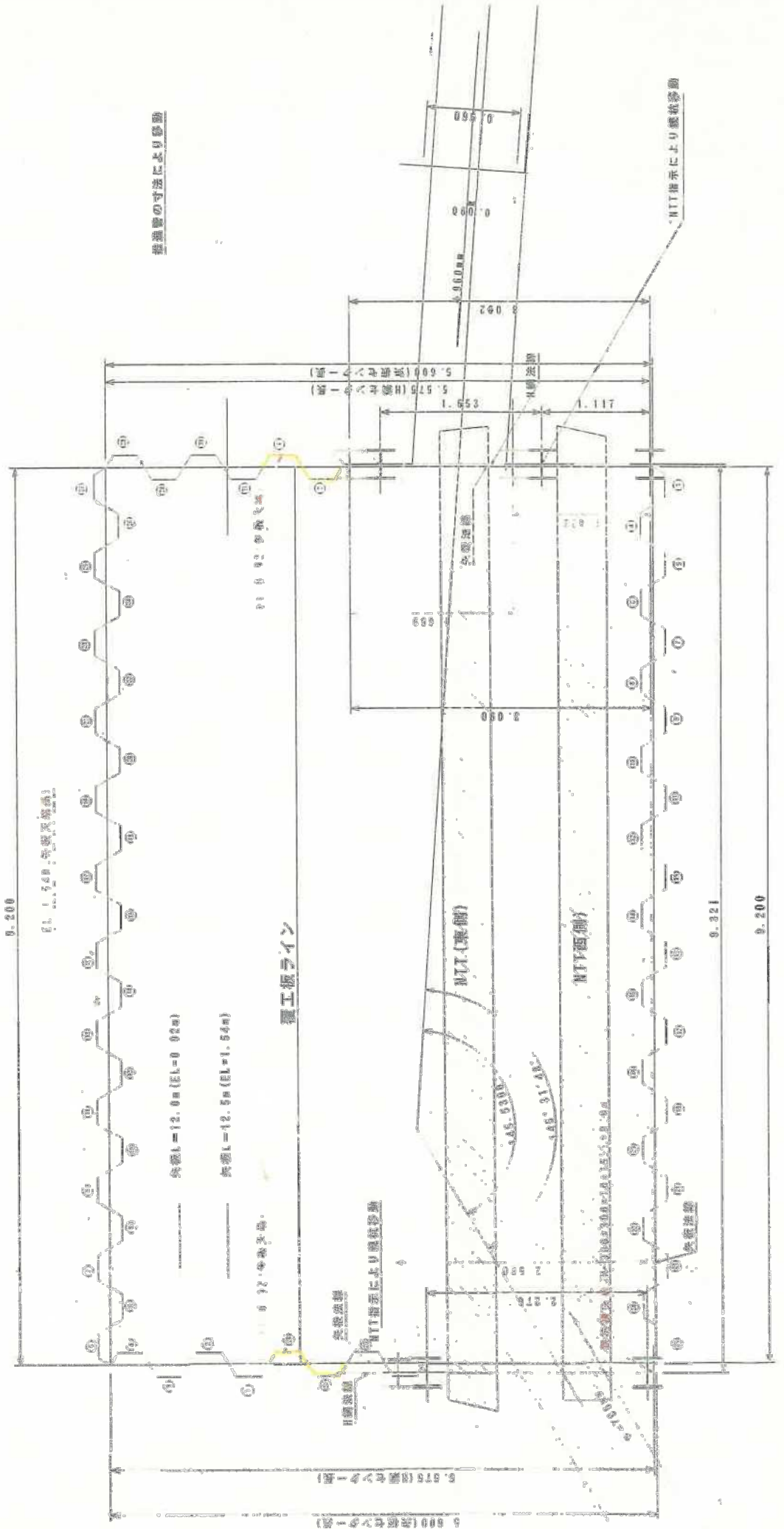


南側

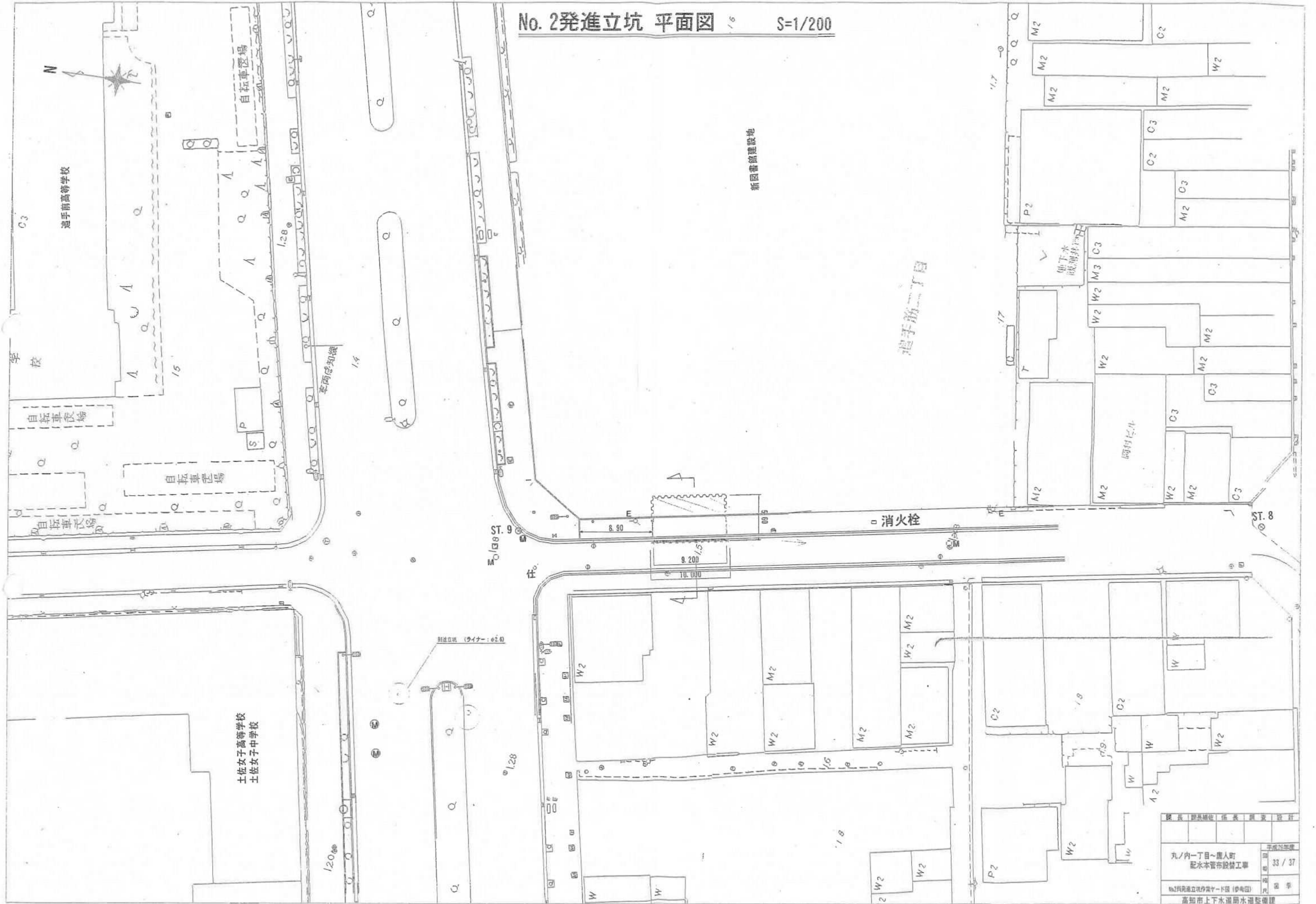
L=12.0m(Ⅲ型)

境界内 NO1,

親杭変更位置



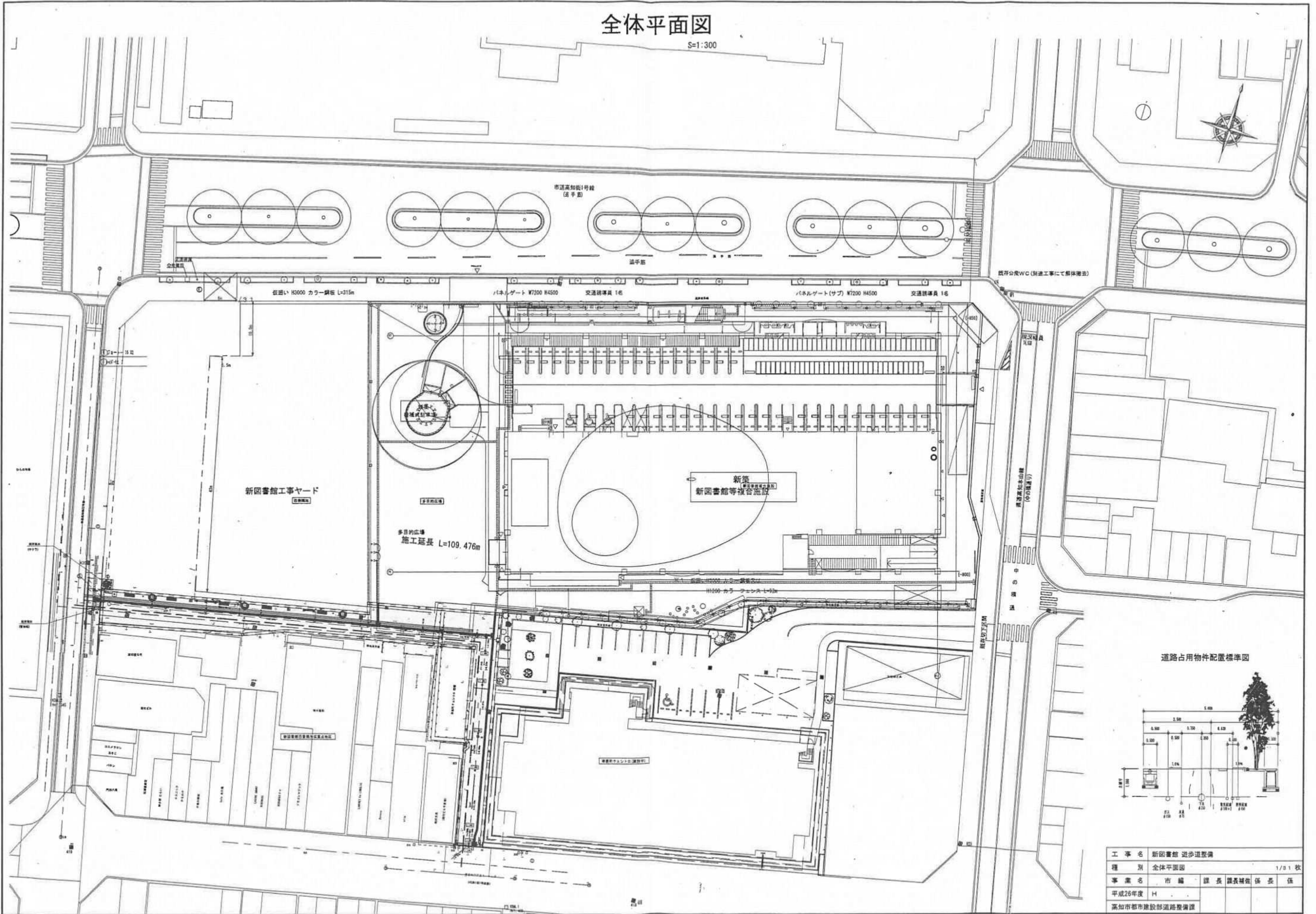
No. 2発進立坑 平面図 S=1/200



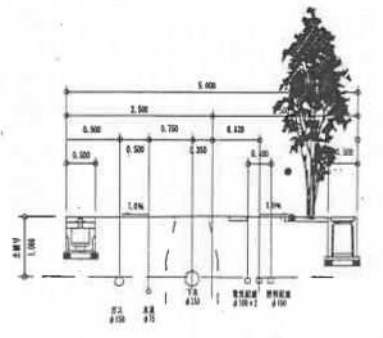
図面番号	33 / 37
図名	丸ノ内一丁目～唐人町 配水本管布設工事
図尺	1/200
設計	高知市上下水道局水道部

全体平面図

S=1:300



道路占用物件配置標準図



工事名	新図書館 歩道整備			
種別	全体平面図			1/31 枚
事業名	市編 課長 課長補佐 係長 係			
平成26年度	H			
高知市都市建設部道路整備課				